

# 糖尿病と合併症

糖尿病では、さまざまな合併症が起こります。  
糖尿病治療の目標は、合併症を予防し、  
健康な人と変わらない生活を送ることです。



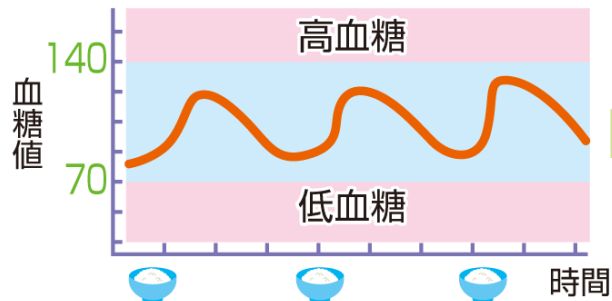
## 細小血管障害

神経、眼、腎臓にあらわれる。  
糖尿病神経障害、  
糖尿病網膜症、糖尿病腎症。

## 大血管障害（動脈硬化）

心臓、脳、末梢動脈にあらわれる。  
虚血性心疾患（狭心症・心筋梗塞）、  
脳梗塞・脳出血、末梢動脈疾患など。

よい血糖コントロールとは……



- ① 平均値を低めに保つ
- ② 血糖値の乱高下を避ける

成人の失明の原因



第2位

透析導入の原因



第1位



下肢切断に至る  
リスクの一つ

今回はとくに  
「神経」のお話  
をします！

# 糖尿病神経障害とは？

高血糖の持続により、神経の血管が障害されて起こります。

## 感覚神経・ 運動神経の障害

- 感覚異常
- 知覚異常

足のしびれや痛み、  
感覚の麻痺など



## 自律神経の障害

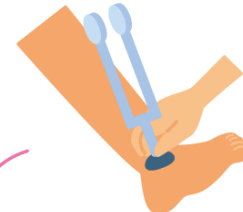
- 立ちくらみ  
(起立性低血圧)
- 無自覚低血糖
- 発汗異常
- 心拍数の異常
- 尿が出にくい
- 勃起障害など



このように、多彩な症状があり、個人差も大きいので、検査で調べましょう。



アキレス腱反射検査



振動覚検査



治療は血糖コントロールをよくすることです。症状を改善する薬を使用することもあります。



## 神経障害を正しく理解し、適切な検査を！

手足の神経から体の中のバランスを整える。  
自律神経まで全身の神経で障害が起こります。

- 神経障害の症状は多彩です。
- よい血糖コントロールが発症予防や悪化予防につながります。
- 神経障害の原因には糖尿病以外の病気もあります。



適切な検査が必要です！

よい血糖コントロールを維持すれば、  
神経障害の発症や進行を防ぐことができます！

